

各関係機関長 様

佐賀県農業技術防除センター所長

早期水稲におけるトビイロウンカの防除対策の徹底について

早期水稲において、トビイロウンカの発生が急激に増加しています。ついては、本虫の防除対策について、下記を参考に生産者への指導の徹底をお願いします。

記

1. 発生概況

- (1) 8月7日に実施した早期水稲(上場地域)の調査(12圃場)では、トビイロウンカの発生株率64.7%(平年0.3%、前年0.0%)であり、平年及び前年より多かった(図1、表1)。
- (2) 圃場によっては、成虫及び幼虫の局所的な多発生が認められた(表1、写真1、2)。

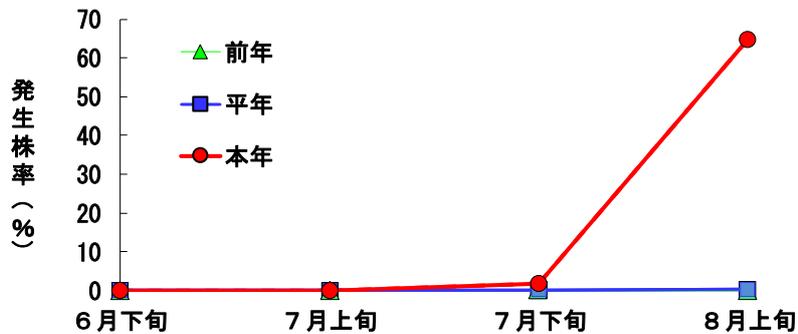


図1 早期水稲(上場地域)でのトビイロウンカの発生推移

2. 防除対策

- (1) 収穫適期を迎えた圃場では、速やかに収穫を行う。
- (2) トビイロウンカの発生状況は、圃場間差が大きい。また、同一圃場においても発生の偏りがあり、圃場の外からの観察だけでは確認できない。このため、必ず各圃場の発生状況を確認し、防除の要否を判断する。
- (3) 本虫の多発生を確認し、防除が必要と判断された場合は、**収穫前使用日数及び使用回数等の農薬使用基準を遵守**したうえで、早急に薬剤による対応を行う。
- (4) 本虫は株元に生息しているので、薬剤は株元まで十分かかるよう、丁寧に散布する。

表1 早期水稻(上場地域)におけるトビロウカの発生状況 (2019年8月7日、25株調査)

調査地点	寄生株数	最高頭数※		幼虫の齢	
		成虫	幼虫		
	株	頭	頭		
唐津市肥前町	1	25	10	300	若～老齢
	2	25	2	200	若～老齢
	3	25	10	30	中～老齢
	4	25	10	25	中～老齢
唐津市鎮西町	1	4		1	中齢
	2	7	1	2	老齢
	3	0			
	4	2	1	1	老齢
玄海町	1	20	3	12	中～老齢
	2	23	3	25	中～老齢
	3	15	5	10	中～老齢
	4	23	6	13	中齢
本年 発生株率(%)		64.7			
平年 発生株率(%)		0.3			
(平年比)		多			
前年 発生株率(%)		0.0			
(前年比)		多			

※25株調査のうち、最も発生の多かった株の最高頭数を示す。

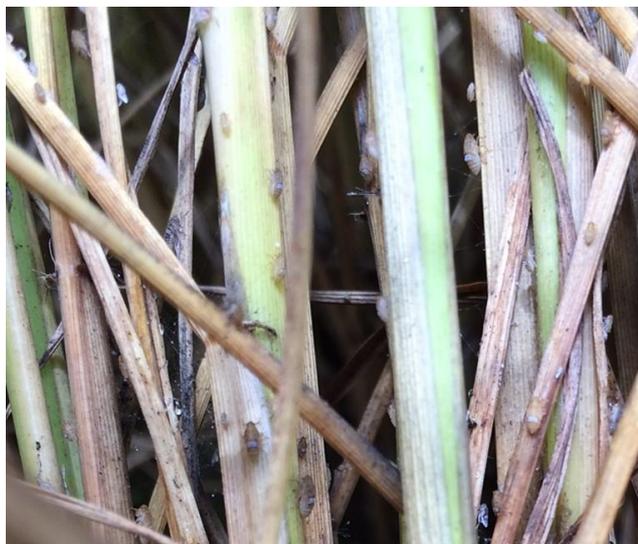


写真1 調査圃場で確認したトビロウカ その1 (2019年8月7日撮影)

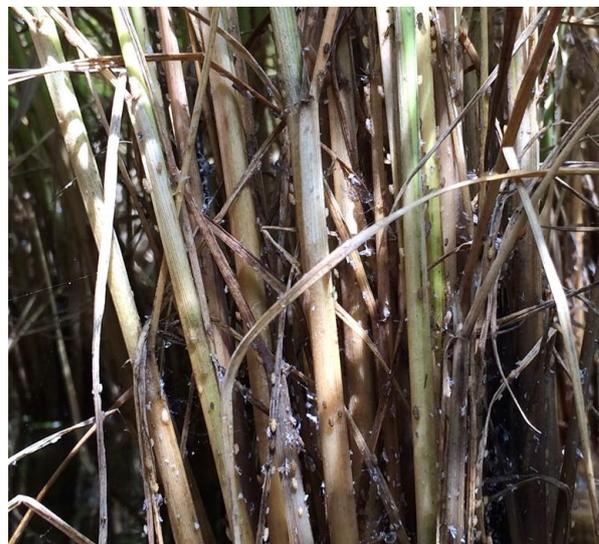


写真2 調査圃場で確認したトビロウカ その2 (2019年8月7日撮影)

連絡先：佐賀県農業技術防除センター 病害虫防除部
 〒840-2205 佐賀市川副町南里 1088
 TEL (0952) 45-8153 FAX (0952) 45-5085